



臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報は厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151

担当者の所属・氏名：麻酔科 高橋知世

【研究責任者】

聖路加国際病院 麻酔科 高橋知世

大腿骨頸部骨折、特に重症大動脈弁狭窄症を合併する方を 対象とした周術期のリスクに関する研究

1.研究の対象

2013年1月～2022年12月に当院で大腿骨頸部骨折の手術を受けられた方。

2.研究の目的・方法

現在、大腿骨頸部骨折においてはできるだけ早期の手術が望ましいとされています。今回重症大動脈弁狭窄症を合併されている方について調査することで、その周術期リスクを明らかにすることを目的としております。

なお、この調査では通常の保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は当法人研究機関の長による実施許可後～2024年12月31日までの予定です。該当データの利用開始は、2024年3月11日を予定しております。

3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》 性別、年齢、血液検査、心エコー検査、手術術式、麻酔方法、手術とその前後の副作用等の発生状況、カルテ番号 等